トピック（テーマ）			大谷幸蔵
ねらい			名主の子として生まれた信州の一農民が博徒から松代藩の政商にのし上がり、蚕種販売業者としてイタリアに渡り蚕種販売に励んだ波乱の生涯を知る。
キーワード			絹織物販売　大黒屋　蚕種業　蚕種輸出　松代藩物産会社　イタリアで蚕種販売　　松代騒動
概要を知るためのツール	1	書名	維新の信州人　貿易の先駆者
		著者名	大井隆男／著
		出版社	信濃毎日新聞社開発局出版部
		出版年	1974
		内容紹介	大谷幸蔵の紹介に入る前に幕末の生糸貿易を詳しく記している。横浜に開店した中居屋、上田生糸商人、横浜商人などの活躍を紹介し生糸と蚕種のくわしく輸出を述べ、そのあとに大谷幸蔵についての記述が続く。更級郡羽尾村仙石組名主の家に生まれたが若いころは博徒の仲間にはいるなど放蕩三昧。心を入れかえた幸蔵は上田産の絹織物商売で成功、江戸日本橋に「大黒屋幸蔵」の暖簾をかかげる。その後松代藩の産物を取り扱い政商となる。蚕種を輸出するが、蚕種の大暴落にあい最大の危機に直面する。打開するため明治3年イタリアに渡り現地で蚕種販売をはじめる。イタリアに着いてまもなく松代騒動が勃発、幸蔵の豪邸は焼き尽くされた。帰国後も後も蚕種輸出には尽力、再度イタリアに住み着き蚕種販売に挑戦するが苦境の連続。明治20年、東京九段で62歳の波乱に満ちた生涯を閉じた。
	2	書名	信濃蚕糸業史　上巻
		著者名	大日本蚕糸会信濃支会 編
		出版社	大日本蚕糸会信濃支会
		出版年	1937
		内容紹介	国立国会図書館デジタルコレクション（国立国会図書館/図書館送信参加館内公開）
資料リスト	1	書名	長野県百科事典
		著者名	坂本令太郎／著
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1974
		内容紹介	
	2	書名	戸倉町誌　第二巻　歴史編　上
		著者名	戸倉町誌編纂委員会
		出版社	戸倉町誌刊行会
		出版年	1999
		内容紹介	更級郡羽尾村（現・千曲市）出身
	3	書名	蚕界偉人　大谷幸蔵
		著者名	尾崎隈川／著
		出版社	大日本蚕糸会
		出版年	1914
		内容紹介	国会図書館デジタルコレクションで原本画像を見ることができる

雑誌	1	論題名	明治前期に於ける生糸直輸出の位置
		著者名	富澤一弘
		雑誌名	高崎経済大学論集
		出版年	2002
		巻号頁数	45巻　第1号 http://www1.tcue.ac.jp/home1/k-gakkai/ronsyuu/ronsyuukeisai/45_1/tomizawa.pdf
インターネット	1	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	大谷幸蔵ni関連する図書、記事論文などを探すことができる
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	大谷幸蔵ni関連する図書、記事論文などを探すことができる